

九大学研都市メールマガジンvol.164 (令和6年11月号)

opack_mailmagazine

九大学研都市メールマガジンvol.164 (令和6年11月号)

opack_mailmagazine

本メルマガ配信を行っております< emagazine@opack.jp >は、配信専用アドレスです。

付きのイベントは、OPACKホームページ< <https://www.opack.jp/> >内の「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、そちらからもご覧いただけます。

○**INDEX**○

- 九大学研都市に関する団体・機関からお知らせ -

【1】11月5日(火)~9日(土)開催
九州大学アジア・オセアニア研究教育機構 Asia Week 2024

【2】11月6日・13日・20日・27日(毎週水曜日)開催
九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)
「Brown Bag Seminar Series 第164回 ~ 第167回」

【3】11月15日(金)開催
第3回 かごしまTechミーティング
~鹿児島茶の機能性にストレス軽減食品開発~

【4】11月17日(日)開催
福岡アジア文化賞歴代受賞者学術交流事業
「Love, Loss and Landscape: the oldest Thai poems」

【5】11月20日(水)開催
九州大学 人社系協働研究・教育コモンズ 第29弾企画
オムニバスセッション 知の形成史 #12

【6】11月22日(金)開催
【参加者募集】
「Qst Lounge #3 地球環境変動と食料生産」

【7】12月4日(水)開催
九州大学 人社系協働研究・教育コモンズ 第29弾企画
九州大学法文学部創立100周年記念シンポジウム
「移動する大学：九州大学と<まち>のいま・むかし・これから」

【8】12月4日(水)開催
公財)福岡県産業・科学技術振興財団 福岡半導体リスクリシングセンター
半導体の第一歩、一緒に学びませんか？

【9】12月12日(木)・13日(金)開催
九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所 産業数理統計チュートリアル
参加募集のご案内

【10】12月24日(火)開催
九州大学 人文情報連係学府(開設予定)シンポジウム
「接続する人文学：図書館、文書館と研究データ」および大学院説明会

1 九州大学アジア・オセアニア研究教育機構 Asia Week 2024の御案内

概要

【Sharing Cultures-Enhancing Peace and Friendship(文化をシェアする-平和と友好のために)】
#九州大学は11/5(火)～9(土)の期間中アジアについて多彩な文化を知るためのイベントが盛りだくさんです！

11/5(火)の初日にはオープニングセレモニーとして「KYUDAI NOWフォーラム：新たな展開に向けて」と題し、2022年より海外同窓会を有するアジア諸国を中心に開催してきた「KYUDAI NOW」総集編を開催します。これまで開催されてきたプログラムを振り返るとともに、各国での活動等を共有し、今後へ向けたより魅力的でサステナブルなフォーラムの在り方を考えます。

日時 2024年11月5日(火)～9日(土)

場所 ・九州大学伊都キャンパス(福岡市西区元岡744)
・オンライン(Zoom)

- Asia Week期間中の主な企画 -

11月5日(火) 14:30～17:30 KYUDAI NOWフォーラム：新たな展開に向けて

11月6日(水) 12:10～12:50 Special Brown Bag Seminar

11月7日(木) 13:30～16:00 アジア・オセアニア賞ポスター発表および授賞式

11月8日(金) 14:30～16:30 シンポジウム 芸術、健康、文学、科学における身体と心の相互作用：アジアとインド・オセアニアの視点

11月9日(土) 13:00～14:00 公平・公正から考える大学入試(2) —中国、台湾、韓国

他にも、環境保護、ジェンダー、医療などの講演会・セミナーや、中国の民族音楽、インドのダンスパフォーマンス等様々な角度からアジアの文化をお楽しみいただけます。オンラインの企画も多数ありますので、遠方の方も是非ご参加ください！

詳細はこちら！

<https://asiaweek.kyushu-u.ac.jp/ja>

対象者 どなたでもご参加いただけます

参加費 無料

申込方法 Asia Week 2024公式ホームページをご確認ください

問い合わせ先 九州大学IQ支援室 学術支援・渉外グループ

E-mail : aoevent@jimu.kyushu-u.ac.jp

・Asia Week 2024チラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32964_file.pdf

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)

～Brown Bag Seminar Series～

第164回 『外交関係樹立100周年を迎えたトルコと日本の二国間関係』

2 第165回 『災害時の農業ボランティア活動×平時の田園保全』

第166回 『情報伝搬としてのリーダーシップ～演繹的・論理的なアプローチによるリーダーシップのモデル化～』

第167回 『脂肪の“さび”について考える』

~ Brown Bag Seminar Series (11月分) の御案内 ~

概要

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構 (Q-AOS) では「Brown Bag Seminar Series」を2021年4月から毎週水曜日のランチタイムに開催しております。本学のアジア・オセアニア地域やSDGsに関連する最新の研究活動を多くの方に知っていただき、異分野研究ネットワークや交流やきっかけの場を提供できればと思います。どなたでも気軽に御参加いただける内容となっております。

途中参加、途中退室もOKです。皆様の御参加をお待ちしております。

< 各回共通 >

形式 オンライン (Zoom Webinar)

言語 日本語・英語 (同時通訳あり。スライドやポスターも日英2言語対応)

定員 500名

対象者 どなたでも参加可能

参加費 無料

詳細 右記URLをご覧ください <https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/>

問い合わせ 九州大学IQ支援室

TEL : 092-802-2605 / E-mail : iq-kenkyu@jimu.kyushu-u.ac.jp

.

【第164回】

タイトル 『外交関係樹立 100周年を迎えたトルコと日本の二国間関係』

(*キーワード / 外交関係樹立100周年、二国間関係、外交)

日時 11月6日 (水) 12時10分 ~ 12時50分

登壇者 コルクット・ギュンゲン 大使 (駐日トルコ共和国特命全権大使)

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_ObEheElkRSesa9C0A3EdTQ

.

【第165回】

タイトル 『災害時の農業ボランティア活動 × 平時の田園保全』

(キーワード / 里地・里山保全、ボランティア、災害、広葉樹林、UAV)

日時 11月13日 (水) 12時10分 ~ 12時50分

登壇者 朝廣 和夫 教授 (芸術工学研究院 環境設計部門)

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_gQbQQfHOSSikB9A8pm23WA

.

【第166回】

タイトル 『情報伝搬としてのリーダーシップ ~ 演繹的・論理的なアプローチによるリーダーシップのモデル化 ~』

(*キーワード / 定義演繹法、二重過程理論(システム1/2)、理論/前提/定理)

日時 11月20日 (水) 12時10分 ~ 12時50分

登壇者 池田 大輔 准教授 (システム情報科学研究院)

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_V213i0O9TcaLmBhr3CoV2w

.

【第167回】

タイトル 『脂肪の“さび”について考える』

(*キーワード / 酸化脂質、レドックス、質量分析、疾患、ドラッグリポジショニング)

日時 11月27日 (水) 12時10分 ~ 12時50分

登壇者 山田 健一 教授 (薬学研究院 分子病態解析学分野)

参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_vbA76fJGTN-gU2EQRHC_fw

.

・ Brown Bag Seminar Seriesチラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32965_file.pdf

3 第3回 かがしまTechミーティング ~ 鹿児島茶の機能性にストレス軽減食品開発 ~

概要

かがしまTechミーティングとは、少人数による「産×学マッチングイベント」で、地域企業が鹿児島大学の先端技術を知り、研究者と対話できる「きっかけづくり」の場です。産学連携により企業の抱える技術的な課題解決をサポートし、新しいビジネスの創出を図ります。

全4回(2部制)、毎回異なるテーマで産学連携に積極的な大学研究者をゲストにお招きし、開催します。

セミナー後には個別相談にも対応し、条件が合いましたら、共同研究や委託研究などへ連携を進めることができます。現在、第3回の参加申込を受付中です。産学連携や下記テーマにご興味がある事業者様はぜひご参加ください。OPACKは、農林水産物輸出プラットフォーム@九州沖縄プラットフォームの事務局を務めています。

日時 2024年11月15日(金) 14時00分~16時50分

場所 mark MEIZAN (鹿児島県鹿児島市名山町9-15)
ホームページ: <https://mark-meizan.io/>

内容

第1部: 鹿児島茶で感染症予防を!

講師: 古島大資氏(鹿児島大学 医学部保健学科 地域包括看護学講座 准教授)

第2部: 新しい動物評価系を用いたストレス軽減食品の開発

講師: 塩崎一弘氏(鹿児島大学 水産学部 水産学科 教授)

対象者 テーマに関して鹿児島大学との産学連携に興味のある事業者

定員 10名程度

参加費 無料

申込期限 2024年11月14日(木)(先着順とさせていただきます)

申込方法 鹿児島市のホームページにてご確認ください。

<鹿児島市ホームページ> <https://www.city.kagoshima.lg.jp/san-sousyutu/techmeeting.html>

<申込みフォーム> <https://lthb.f.msgs.jp/n/form/lthb/MYLGaD7E6UzdpRUDzdz5W>

問い合わせ かがしまTechミーティング運営事務局

(株式会社鹿児島銀行地域支援部地域コンサルティング室内)

TEL: 099-239-9718 / メール: kaihatsu@ml.kagin.co.jp

・第3回 かがしまTechミーティングチラシ: https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32966_file.pdf

4 福岡アジア文化賞歴代受賞者学術交流事業

「Love, Loss and Landscape: the oldest Thai poems」

概要

福岡アジア文化賞歴代受賞者の中から、2017年(第28回)大賞受賞者であるパースック・ポンパイチット氏(タイ/経済学者)およびクリス・ベーカー氏(英国/歴史学者)を招聘し、九大生向けの講演会(英語)を実施します。世界的に活躍する歴代受賞者の知見や経験を肌で感じてもらい、英語のディスカッションを通して、参加する学生の国際感覚養生を図ります。

この講演会は一般の方々にもオープンにしていますので、参加希望の方はウェブサイトよりお申込み下さい。

今日まで語り継がれている最も古いタイ詩と言われている5つの長編詩があります。ひと

つは戦争、他は恋愛、恋人との別れや喪失、旅行、風景に関するものです。いつ作られたのか、作者、タイトルさえも不明ですが、それらは情熱と美に満ち溢れており、もっと知られるべきものなのだと、彼女らはこの5編をすべて英訳し、出版しました。本講演では、いくつかの重要な箇所を取り上げ、作品の魅力や、シャム（現代のタイ）が私たちに何を語りかけているのか考えていきます。

日時 2024年11月17日（日）13時00分～15時00分

場所 JR博多シティ10F大会議室（福岡市博多区博多駅中央街1番1号）

内容

○パースック・ボンパイチット Pasuk PHONGPAICHIT氏
タイ / 経済学者（チュラロンコーン大学 教授）

【略歴】

1946 タイ、トゥムターニー生まれ・ケンブリッジ大学博士号（経済学）、国際労働機関（ILO）専門職員、東南アジア研究所（ISEAS）研究員を経て2004 チュラロンコーン大学教授。2001 13 ジョンズ・ホプキンス大学、グリフィス大学、京都大学東南アジア研究所、ワシントン大学、東京大学社会科学研究所、政策研究大学院大学（GRIPS）にて客員教授を歴任。2019- Royal Society of Thailand アソシエート・フェロー。

○クリス・ベーカー Chris BAKER氏
英国 / 歴史学者（独立研究者）

【略歴】

1948 英国、ランカシャー生まれ・ケンブリッジ大学博士号（歴史学）、ケンブリッジ大学クイーンズカレッジ歴史学科長を経て1980-97 RDRBangkok 調査部長、Lintas Thailand and Singapore 社長、Riche Monde Thailand マーケティング部長を歴任。2003-2024 国連開発計画（UNDP）Thailand Human Development Report, 2003, 2009, 2011, 2013, 2024 編集者。2009-2024 Journal other Siam Society 名誉編集者。

対象者 学生、一般の方など、どなたでもご参加いただけます

定員 先着100名

参加費 無料

申込期限 2024年11月8日（金）17時00分

申込方法 ウェブサイトよりお申し込みください。
<https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/events/events-qaos/5735/>

問い合わせ 九州大学IQ支援室学術支援・渉外グループ
E-mail : aoevent@jimu.kyushu-u.ac.jp

・福岡アジア文化賞歴代受賞者学術交流事業チラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32967_file.jpg

5 九州大学 人社系協働研究・教育コモンズ 第29弾企画 オムニバスセッション 知の形成史 #12

概要

本シリーズでは、毎回人社系の先生をお呼びして、具体的な研究のお話をうかがいながら、いま一度それぞれの領域の「出来（いでき）はじめ」を紐解きつつ、現在の学問が時代や社会に何を要求されているのか、そして何ができるのかを考えます。人社系の知の意味と意義を問いなおすことを通じて、協働研究の「コモンズ」醸成を目指します。第12回目は経済学研究院から、鷺崎俊太郎先生をお呼びして、西鉄沿線を中心とした福岡の都市の歴史についてお伺いしていきます。

日時 2024年11月20日（水）13時00分～14時30分

場所 九州大学伊都キャンパス イーストゾーン E-E-212会議室
オンライン会議形式 (Zoom)

内容 知の形成史#12
「西鉄沿線の近現代史 - 空間利用から捉える「点と線」の結びなおしー」
鷺崎 俊太郎 (九州大学大学院経済学研究院准教授 産業・企業システム部門)

[聞き手] 黒瀬 武史 九州大学大学院人間環境学研究院 教授
[司会] 蛭沼 芽衣 九州大学大学院人文科学研究院 助教

対象者 一般・学生

定員 50名 (対面)

参加費 無料

申込期限 2024年11月18日 (月)

申込方法 事前申し込み
下記URLへアクセスのうえ、事前参加申込をお願いします。
http://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/events/event_28.html

問い合わせ 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ
<http://commons.kyushu-u.ac.jp/>
E-mail : enquiry-commons@cmns.kyushu-u.ac.jp

・知の形成史 #12チラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32968_file.pdf

6 【参加者募集!!】11/22(金)開催 九州大学
「Qst Lounge #3 地球環境変動と食料生産」

概要

九州大学社会連携推進室 科学コミュニケーション推進グループ (Q-STRING) が主催する「一般の方と研究者の語らいの場」 ” Qst Lounge ” の第3回目を開催します！
今回は「地球環境変動と食料生産」と題し、九州大学 農学研究院・石橋 勇志 教授にご登壇いただきます。
誰でもお気軽にご参加いただけます！是非、会場へお越しください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 2024年11月22日 (金) 17:30 ~ 18:30

場所 九大伊都 蔦屋書店 アートラウンジ
(福岡県福岡市西区九大新町 5 番 1 いとLab+内)

内容
今年の夏も暑かった。令和の米騒動はなぜ起きた！！
最近の地球環境変動は食料生産にどう影響するの？
環境ストレスにも負けない農業生産について考えます。

対象者 どなたでも参加可能

定員 20名 (定員に達し次第締め切らせていただきます)

参加費 無料

申込期限 開催日当日（11/22（金））まで受付

申込方法 申込フォームよりお申込ください。
<https://forms.office.com/r/4sD9qBhxqh>

問い合わせ 九州大学企画部社会共創課連携推進係
E-mail : kisyrenkei@jimu.kyushu-u.ac.jp

・ Qst Lounge#3 チラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32969_file.pdf

九州大学 人社系協働研究・教育コモンズ 第29弾企画
7 九州大学法文学部創立100周年記念シンポジウム
「移動する大学：九州大学と〈まち〉のいま・むかし・これから」

概要

九州大学人社系協働研究・教育コモンズでは、九州大学法文学部創立100周年記念シンポジウム「移動する大学：九州大学と〈まち〉のいま・むかし・これから」を12月4日（水）に開催致します。

九州大学はかつて福岡市東区箱崎に拠点を置き、2005年以降西区元岡地区へと拠点を移しました。

朝、博多から姪浜方面行の福岡市地下鉄に乗ると、春には外国語のテキストに取り組んでいる学生らしき人を多数見かけ、秋にはパソコンで書類とにらめっこしたり、本や論文を読んだり、冬にかけては分厚い原稿の束に赤を入れたりする人たちを見かけます。その風景は2018年までの福岡市東区（箱崎九大駅前まで）の電車でもよく見る風景でした。繰り返される風景とそれを目の当たりにできる場所の移ろいは、2005年以降進められてきた九州大学のキャンパス移転が、毎朝、毎晩の人の流れを変え、学生、研究者の暮らす場所・拠点の移動を起こしてきたこと、そして、それによってまちの在り方とまちで暮らす人の経験に対してどれほどのことをもたらしたのかを教えてください。そしてまたその経験は、福岡市東区箱崎に九州大学が拠点を置いた当時や、西区への移転が予定された当時の移転元と移転先のそれぞれの場所に思いをはせることをも促します。

このシンポジウムでは、まちからまちへ大学が移動することはどういうことなのか、これまでと、今と、これからについて語り合う場を持ちます。そして大学とまちとそこで暮らす人の未来を見通してみたいと思います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 2024年12月4日（水）15：00～18：00

場所 九州大学伊都キャンパス イーストゾーン E-C-203会議室
及び オンライン会議形式（Zoom）

内容 「移動する大学：九州大学と〈まち〉のいま・むかし・これから」

詳細は下記URLをご参照ください

http://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/events/event_29.html

登壇者

< 講演 >

原口 大輔（九州大学附属図書館記念資料館 准教授）

高崎 浩平（九州国際大学法学部 助教）

< ディスカッション >

江口 厚仁（九州大学 法学研究院 教授）

北澤 満（九州大学 経済学研究院 准教授）

坂井 猛（九州大学 キャンパス計画室 教授）

唐 寅（公益財団法人福岡アジア都市研究所 主任研究員）

対象者 一般・学生

定員 対面：50名
オンライン：なし

参加費 無料

申込期限 2024年12月2日（月）

申込方法 事前申し込み

下記URLへアクセスのうえ、事前参加申込をお願いします。

http://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/events/event_29.html

問い合わせ 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ

<http://commons.kyushu-u.ac.jp/>

E-mail：enquiry-commons@cmns.kyushu-u.ac.jp

8 半導体の第一歩、一緒に学びませんか？

概要

半導体とはどんなものか、どんなしくみで動いているのか、どんな作り方をしているのか
半導体初心者の方にもわかるように半導体のはじめの一步を教えます！

日時 2024年12月4日(水) 9:00-17:00

場所

対面形式の会場：福岡市早良区百道浜3-8-33 福岡システムLSI総合開発センター2階 会議室

オンライン会場：Zoom Webinars（接続先はお支払い完了後ご案内）

内容

半導体超入門講座：

よくわかる半導体超入門 ～半導体ってどんなもの～ 九州大学 教授 井上 弘士 氏

よくわかる半導体超入門 ～半導体のしくみ～ 三菱電機(株) 山田 順治 氏

よくわかる半導体超入門 ～半導体の作り方～ 三菱電機(株) 山田 順治 氏

詳細は「<https://reskilling.ist.or.jp/seminarall/info-151.html>」をご覧ください。

定員 対面 60名 オンライン 450名

参加費 税込4,400円（対面、オンライン同価格）

申込期限 令和6年11月29日（金）17:00

申込方法

「<https://e-learning.ist-college.org/contents/category/seminar-live>」より

「半導体超入門講座」の対面またはオンラインを選択してお申込みください。

問い合わせ 公財）福岡県産業・科学技術振興財団（ふくおかIST）

福岡半導体リスキリングセンター事務局

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目8-33

TEL：(092)822-1550 FAX：(092)832-7158

E-mail：reskilling_contact@ist.or.jp

・よくわかる半導体超入門講座チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32971_file.pdf

9 九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所 産業数理統計チュートリアル 参加者募集のご案内

概要

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所（IMI）では、統計やデータサイエンスを数学の専門家から学べる「産業数理統計チュートリアル」を12月12・13日に開催します。これは、データサイエンスや関連領域の知識や技術を必要とする業務に携わる方だけでなく、研究で統計学を必要とする研究者や大学院生・学部生、また文理問わず独学で統計を学ばれた方も歓迎します。このチュートリアルがデータ分析の背後の理論を理解できるきっかけになります。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2024年12月12日（木）・13日（金）10：30～16：20

場所 九州大学 伊都キャンパス 稲盛記念館 稲盛ホール

内容

12月12日（木）10:30～12:00

t検定の数理的基礎（初級）講師：廣瀬 雅代

12月12日（木）13:00～14:30

統計的推測、漸近理論（初級）講師：廣瀬 慧

12月12日（木）14:50～16:20

外れ値に頑健な推定法（初級～中級）講師：倉田 澄人

12月13日（金）10:30～12:00

ベイズ線形回帰、ベイズ情報量規準（初級～中級）講師：徳田 悟

12月13日（金）13:00～14:30

位相的データ解析（中級～上級）講師：池 祐一

詳細は九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所 産業数理統計研究部門HPをご覧ください。

<https://www.stats.imi.kyushu-u.ac.jp/home/event-tutorial/>

対象者 ・業務でデータサイエンスや関連領域の知識や技術を必要とする産業界や行政機関の方々
・研究で統計学を必要とする研究者や大学院生、学部生

定員 100名（申込多数の場合は抽選）

参加費 無料

申込期限 2024年11月30日（土）

申込方法 以下のURLより必要情報をご入力の上事前登録をお願いいたします。

<https://forms.office.com/r/JWi6fBtdzD>

問い合わせ 九州大学 数理・MI研究所事務室

E-mail : imi@jimu.kyushu-u.ac.jp

・産業数理統計チュートリアルチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32972_file.pdf

10 九州大学 人文情報連係学府（開設予定）シンポジウム

「接続する人文学：図書館、文書館と研究データ」および大学院説明会

概要

九州大学大学院人文科学府と大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻では大学院人文情報連係学府（開設予定）の2025年度開設に向けて準備を進めております。その一環として、学際シンポジウムシリーズ「接続する人文学」を開催する運びとなりました。また、シンポジウム後には志望者向けの大学院説明会を実施いたします。

日時 2024年12月24日（火）13:00～15:50

場所 九州大学伊都キャンパス イースト1号館E-C-203会議室（ハイブリット開催）

内容

13:10-13:50 赤司 友徳（九州大学 文書館）

14:10-14:50 渡邊 由紀子（九州大学 附属図書館）

同日16:00～17:00に大学院説明会も対面・オンラインで開催します。
申込フォームはシンポジウムの参加登録フォームと同じです。
説明会のみでもご参加いただけます。

詳細はHP（<https://dh.kyushu-u.ac.jp/>）をご覧ください。

対象者 一般・学生

定員 なし

参加費 無料

申込期限 12/20（金）

申込方法 Googleフォームからお申し込みください。
<https://forms.gle/tbJFCYVp7x3kRk6w6>

問い合わせ 〒819-0395 福岡県福岡市元岡744
九州大学 人文社会科学系事務部学務課（人文情報学担当）
問い合わせフォーム（<https://dh.kyushu-u.ac.jp/contact/>）

・「接続する人文学」チラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_32973_file.pdf

----- 事務局からのお願い & お知らせ -----

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

詳細

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規のご登録はこちらから
<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。

<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。
info@opack.jp
